

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の連携が範囲が狭く、さらに地域との付き合いを広げていく	自治会等の連携、地域住民との交流	運営推進会議を使い、事業所と地域との距離を縮めていく	12 か月
2	6	事例検討から施設に起こりうる身体拘束等の把握、共有を図る	定期的な勉強会、事例検討を行い施設のリスクマネジメントを行う	勉強会、日々の中での事例を報告、共有を常に行い、話し合う場を作る	12 か月
3	33	看取りの研修に関してさらに勉強会を行い、施設全体での共有を図る	充実した看取りの体制を構築する	勉強会での体験を踏まえた共有を図る。各疾患の知識をさらに共有、勉強会を開いていく	12 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。